

令和7年度 当初予算案における主要施策について



Kikuta Town

令和7年度当初予算の基本的な考え方

物価高騰やインフラの老朽化等の様々な社会情勢の変化に対応しながら、第5次刈田町総合計画に掲げた将来都市像を実現するため、以下の7本を柱として、令和7年度の予算編成を行いました。

I 次世代を担う子どもたちへの投資

II 健やかな地域社会の実現

III 安心安全なまちづくりの推進

IV 公共施設マネジメントの推進

V 快適な都市基盤の整備

VI 活力ある産業・観光の振興

VII 70周年記念事業

令和7年度予算提案額の概要及び財政状況

令和7年度の刈田町一般会計予算額は186億8,726万7千円で、**予算規模は過去最大**となりました（3年連続）。特別会計の予算総額は80億8,449万円です。

単位：千円

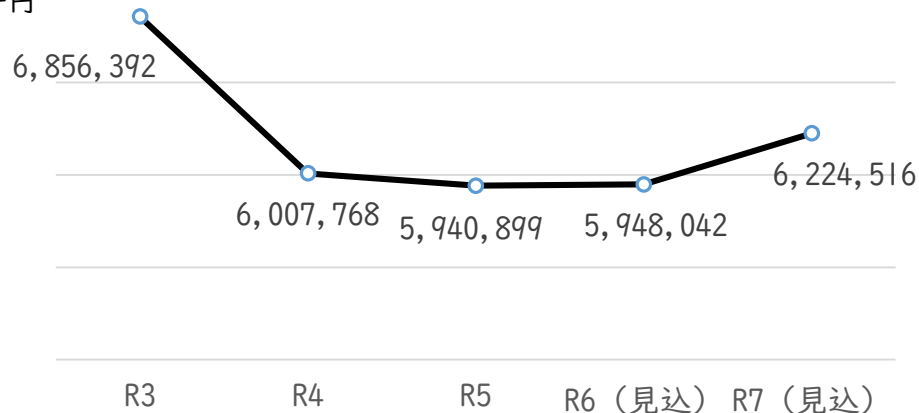
	令和7年度	令和6年度	増	減	備考
				伸び率（％）	
一般会計	18,687,267	16,517,053	2,170,214	13.1	小波瀬西工大前駅周辺整備事業予備設計業務委託料 +約1億2千8百万円 総合福祉会館改修工事・監理業務+約2億5千2百万円 中学校施設改修工事・監理業務 +約2億9千7百万円
特別会計	8,084,490	8,197,576	▲113,086	▲1.4	土地区画整理事業特別会計▲約1億5千万円
合計	26,771,757	24,714,629	2,057,128	8.3	

●一般会計地方債残高見込

単位：千円

	R3	R4	R5	R6（見込）	R7（見込）
地方債残高	6,856,392	6,007,768	5,940,899	5,948,042	6,224,516

単位：千円



令和7年度末の地方債残高見込額は**6,224,516千円**となりました。

現在、地方債残高の減少に努めており、令和5年度までは減少が続いておりましたが、老朽化した施設の大規模改修の実施等に伴い、令和6年度からは増加に転じる見込みとなっています。

世代間の負担の公平を図りつつ、過度に地方債に依存しない財政運営に努めます。

令和7年度予算提案額の概要（一般会計・歳入）

単位：千円

	項目	令和7年度	令和6年度	増減	増減率 (%)	構成比 (%)
歳入	町税	9,305,636	8,772,684	532,952	6.1	49.8
	うち町民税（個人）	1,926,632	1,646,651	279,981	17.0	-
	うち町民税（法人）	649,980	517,263	132,717	25.7	-
	うち固定資産税	6,174,406	6,086,108	88,298	1.5	-
	うち軽自動車税	127,997	119,895	8,102	6.8	-
	地方譲与税	223,742	234,917	▲11,175	▲4.8	1.2
	交付金等（3款～11款）	1,438,374	1,576,612	▲138,238	▲8.8	7.7
	分担金及び負担金	107,402	100,267	7,135	7.1	0.6
	使用料及び手数料	157,607	158,561	▲954	▲0.6	0.8
	国庫支出金	2,955,218	2,408,768	546,450	22.7	15.8
	県支出金	1,479,911	1,296,024	183,887	14.2	7.9
	財産収入	8,932	9,342	▲410	▲4.4	0.1
	寄附金	91,000	90,000	1,000	1.1	0.5
	繰入金	1,289,908	652,034	637,874	97.8	6.9
	町債	1,131,300	982,100	149,200	15.2	6.1
	その他（諸収入、繰越金）	498,237	235,744	262,493	111.3	2.7
	合計	18,687,267	16,517,053	2,170,214	13.1	100

【歳入】

町民税のうち、個人住民税については、令和6年度に住民税定額減税を実施したため、令和7年度は増額を見込んでおります。

固定資産税については、企業等の設備投資分の増額を見込んでいます。

地方譲与税については、令和6年度の実績見込み等から前年度当初予算に比べ減額を見込んでいます。

交付金等については、住民税定額減税が終了したことによる地方特例交付金の減額を見込んでいます。

国庫支出金については、児童手当に係る負担金の増額や学校施設等の改修事業費の増に伴う補助金等の増額を見込んでいます。

繰入金については、子ども医療費の拡大分や給食費無償化の財源として財政調整基金を繰り入れること等により増額となっています。

町債については、総合福祉会館改修や苅田中学校長寿命化改修等、大型の改修事業の実施に伴い、増額となっています。

令和7年度予算提案額の概要（一般会計・歳出）

単位：千円

項目		令和7年度	令和6年度	増減	増減率 (%)	構成比 (%)
歳出（性質別）	義務的経費					
	人件費	3,403,718	3,129,079	274,639	8.8	18.2
	社会保障費（扶助費）	4,370,992	3,680,346	690,646	18.8	23.4
	公債費	897,445	944,153	▲46,708	▲4.9	4.8
	投資的経費					
	普通建設事業費	2,251,580	1,965,912	285,668	14.5	12.0
	災害復旧事業費	3,850	3,850	-	-	-
	物件費	4,378,724	3,710,252	668,472	18.0	23.4
	補助費等	1,350,426	1,206,227	144,199	12.0	7.2
	繰出金	1,784,400	1,621,755	162,645	10.0	9.6
	その他	246,132	255,479	▲9,347	▲3.7	1.3
合計		18,687,267	16,517,053	2,170,214	13.1	100
歳出（目的別）	総務費	2,363,589	1,932,623	430,966	22.3	12.7
	民生費	6,535,966	5,579,156	956,810	17.2	35.0
	衛生費	1,940,320	1,853,717	86,603	4.7	10.4
	農林水産業費	494,064	335,829	158,235	47.1	2.6
	商工費	121,529	123,012	▲1,483	▲1.2	0.7
	土木費	2,218,002	1,969,960	248,042	12.6	11.9
	消防費	634,256	535,504	98,752	18.4	3.4
	教育費	3,199,545	2,960,766	238,779	8.1	17.1
	公債費	897,445	944,153	▲46,708	▲5.0	4.8
	その他	282,551	282,333	218	0.1	1.5
	合計	18,687,267	16,517,053	2,170,214	13.1	100

【歳出】性質別

義務的経費では、給料表改定により、人件費が増加しています。

投資的経費では、総合福祉会館や学校施設の改修事業費の増により、普通建設事業費が増加しています。

物件費は、システム標準化支援業務委託料や小波瀬西工大前駅周辺整備事業予備設計業務委託料等により増加しています。

【歳出】目的別

総務費では、システム標準化支援業務委託料等が増加しています。

民生費では、児童手当や私立保育園委託料等が増加しています。

土木費では、道路新設改良工事費等が増加しています。

教育費では、苅田中学校長寿命化改修工事費や各公民館改修工事費等が増加しています。

主要な事業一覧

7本の柱と32の事業について、主要なものを一覧にし、その中から特に目玉の事業や新規の事業について後に詳細を説明しています。

I. 次世代を担う子ども達への投資

(千円)

NEW

(1)新規	子ども計画策定業務委託料	6,160
(2)新規	発達支援型訪問支援業務委託料	4,682
(3)新規	保育環境向上等事業	3,087
(4)新規	保育所等におけるICT化推進事業	2,625
(5)新規	新生児聴覚検査委託料	1,750
(6)拡充	保育士・幼稚園教諭等就職支援補助金	2,600
(7)継続	給食費無償化	166,791

II. 健やかな地域社会の実現

NEW

(1)新規	高齢者定期予防接種委託料	48,957
(2)新規	小児・AYA世代がん患者在宅療養生活支援事業助成金	648
(3)新規	徘徊高齢者等見守り事業	349
(4)新規	子育て短期支援事業	334

Ⅲ. 安心安全なまちづくりの推進

POINT

(1)拡充	木造戸建て住宅性能向上改修補助金	3,300
(2)新規	水槽付ポンプ自動車購入	87,890
(3)新規	森林アドバイザー業務委託料	783
(4)継続	消防団格納庫改修工事	20,647

Ⅳ. 公共施設マネジメントの推進

NEW

(1)新規	歴史資料館基本設計業務委託料	16,258
(2)新規	富久公園移設実施設計業務委託料	13,500
(3)継続	総合福社会館改修工事	252,000
(4)継続	中央公民館大規模改修工事実施設計業務委託料	54,065
(5)継続	西部公民館改修工事	118,300
(6)継続	北公民館図書室内装改修工事	9,200

Ⅴ. 快適な都市基盤の整備

POINT

(1)継続	白石地区交差点改良工事	150,000
(2)継続	小波瀬西工大前駅周辺整備事業（予備設計）	135,000
(3)継続	公園設備新設改良工事	136,000
(4)継続	JR橋りょう補修工事委託料	93,000
(5)継続	青竜林道改修工事	43,000
(6)継続	南原殿川線道路改良事業	42,100

VI. 活力ある産業・観光の振興			
	NEW	(1)新規 個店魅力向上支援事業（まちゼミ）	1,059
	POINT	(2)継続 臨空産業公園整備工事	29,617
		(3)継続 水田農業DX推進事業	18,162
VII. 70周年記念事業			
	NEW	(1)新規 町内回遊促進活性化事業（デジタルポイントラリー）	408
	POINT	(2)拡充 かんだ港まつり補助金	10,000

その他、児童手当の増額分や地方公共団体情報システム標準化・共通化対応事業、小中学校のタブレット端末更新費（chromebook購入）等を計上しています。

I. 次世代を担う子どもたちへの投資

■ 【新規】 子ども計画策定業務委託料

6,160千円

子育て・健康課

子ども基本法に基づいて、国が策定した子ども大綱、県が作成した県子ども計画を勘案して「苅田町子ども計画」を策定します。

こども・若者の健やかな成長への支援、少子化対策、こどもの貧困対策など、幅広いこども政策に関する基本的な方針と 重要事項等を一元化した計画を策定します。

【策定までの流れ】



計画に盛り込む内容

- ◆ 「こどもの権利」（こどもが権利の主体であること）の普及啓発
- ◆ こどもの意見聴取
- ◆ こどもの意見表明支援
- ◆ 権利侵害時の救済（相談窓口設置、救済機関設置など）
- ◆ こどもの居場所づくりの推進
- ◆ こどもの貧困の解消に向けた対策の推進

など

委託内容

- ・ 小中学生へのWEBアンケートや若者へのアンケートの実施、評価分析
- ・ 小中学生、若者への意見聴取の支援
- ・ 計画案の策定支援、冊子作成

Ⅱ. 健やかな地域社会の実現

■ 【新規】 高齢者定期予防接種委託料（高齢者带状疱疹） 10,817千円 子育て・健康課



带状疱疹ワクチンが定期接種として実施されることに伴い、接種費用の一部を公費負担します。

	対象要件	自己負担額
高齢者带状疱疹 定期予防接種	・ 65歳以上の高齢者で5歳刻みの節目年齢及び100歳以上の方 ・ 60歳～65歳未満のヒト免疫不全ウイルスにより免疫の機能に障害があり、日常生活がほとんど不可能な方 ※年度内に年1回又は2回接種して終了 生ワクチン 1回 組換えワクチン 2回	・ 生ワクチン 1回 2,000円 ・ 組換えワクチン 1回 5,000円



Ⅲ. 安心安全なまちづくりの推進

■【拡充】木造戸建て住宅性能向上改修補助金

3,300千円
(国補助 1,200千円、県補助 1,500千円) 都市計画課

【制度の目的】

住宅の性能向上改修に要する費用の一部を補助することによりその実施を促進し、「地震に強い安全・安心なまちづくり」及び「脱炭素社会」に資することを目的としています。

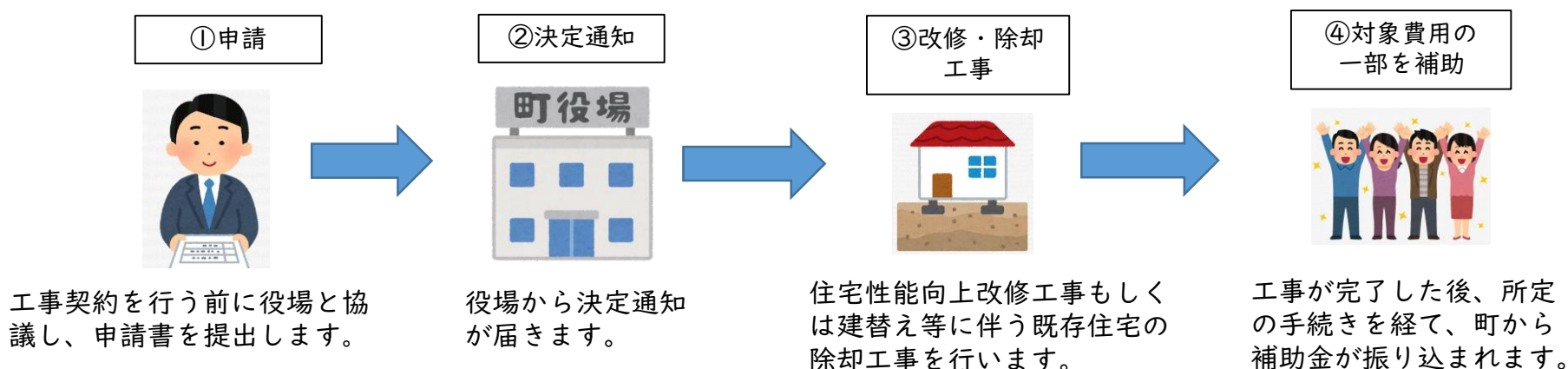
【制度の見直し】

住民がよりご利用しやすい制度にするため、改修工事の補助上限額を従来の60万円から80万円に増額します。(補助率：50%)

【新設】建替え等に伴う除却工事費用の一部補助制度

一定の耐震性が備わっていないと認められた木造戸建て住宅に関して、建替え等を行う際の除却工事費用の一部を補助する制度です。(補助率：23% 上限額：30万円)

【利用の流れ】



【補助対象住宅】 次の全てを満たすもの。

- ①町内にある木造戸建て住宅で、昭和56年5月31日以前に建築又は工事着工されたもの。
- ②耐震診断の結果、一定の耐震性を備えていないと判断されたもの。
- ③現に居住していること（その他補助対象者の要件あり）。

Ⅳ. 公共施設マネジメントの推進

■ 【新規】 歴史資料館基本設計業務委託料
富久公園移設実施設計業務委託料

16,258千円

13,500千円

生涯学習課
生涯学習課
都市計画課

令和3年3月に策定された「苅田町公共施設個別施設計画」ならびに令和6年3月に策定された「苅田町新庁舎建設基本構想」に基づき、苅田町歴史資料館の建替えを行います。

文化庁や福岡県、有識者からの指導を基に、国指定史跡石塚山古墳と、歴史資料館・図書館・公園を一体的に利用できる「文教エリア」として再整備します。

【今後の流れ】

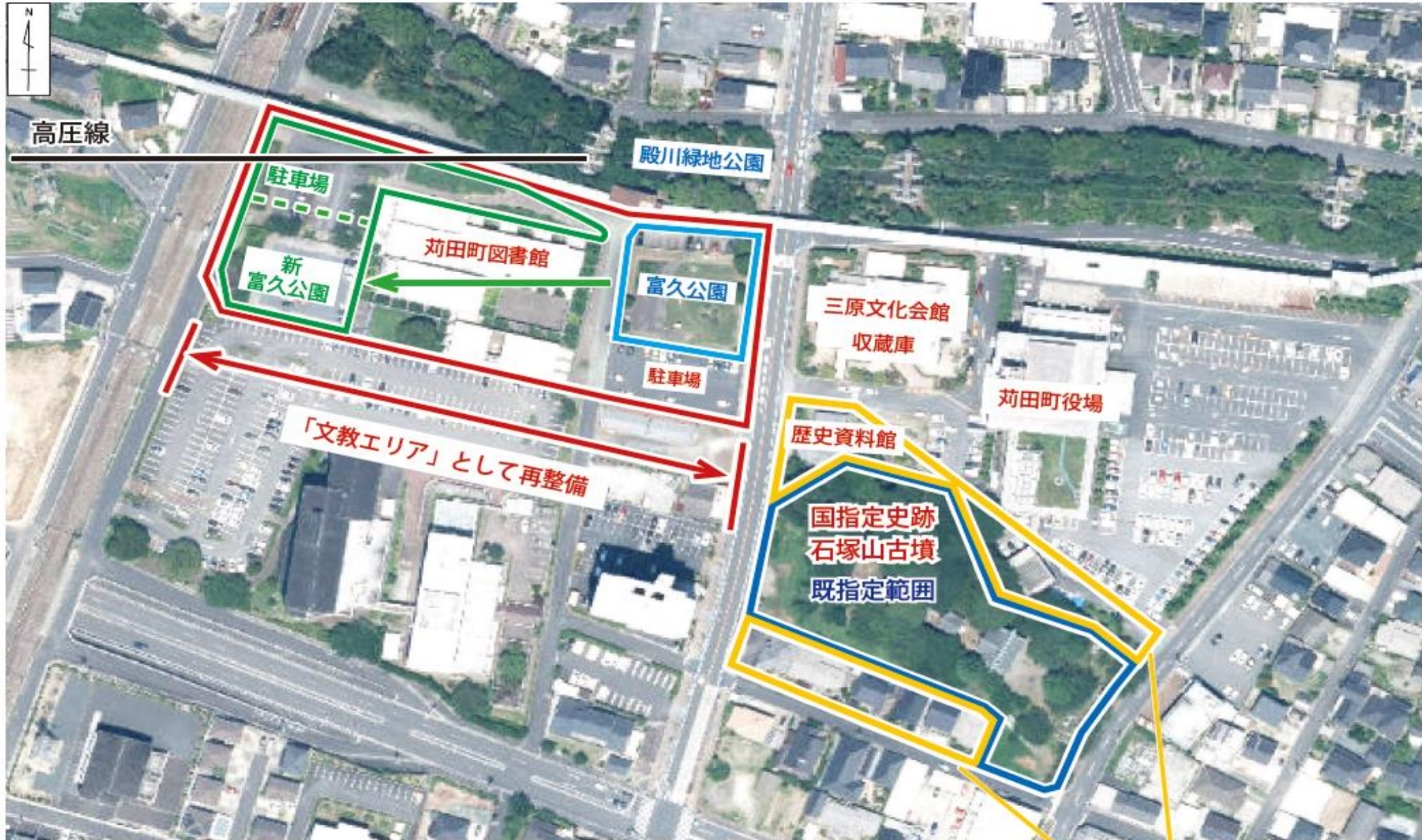
① 計画・設計・文化庁協議

②公園移設工事・歴史資料館設計・法定
手続・補助申請

③歴史資料館工事



現在の歴史資料館



※富久公園は図書館横に同面積を確保し、図書館と一体的に整備を行う。
※新しく整備する公園は図書館利用者に配慮した設計を行う。
※新しく建設する歴史資料館は史跡を活用させる場所に計画する。

今後保護が必要な範囲

V. 快適な都市基盤の整備

■【継続】白石地区交差点改良工事

150,000千円
(地方債

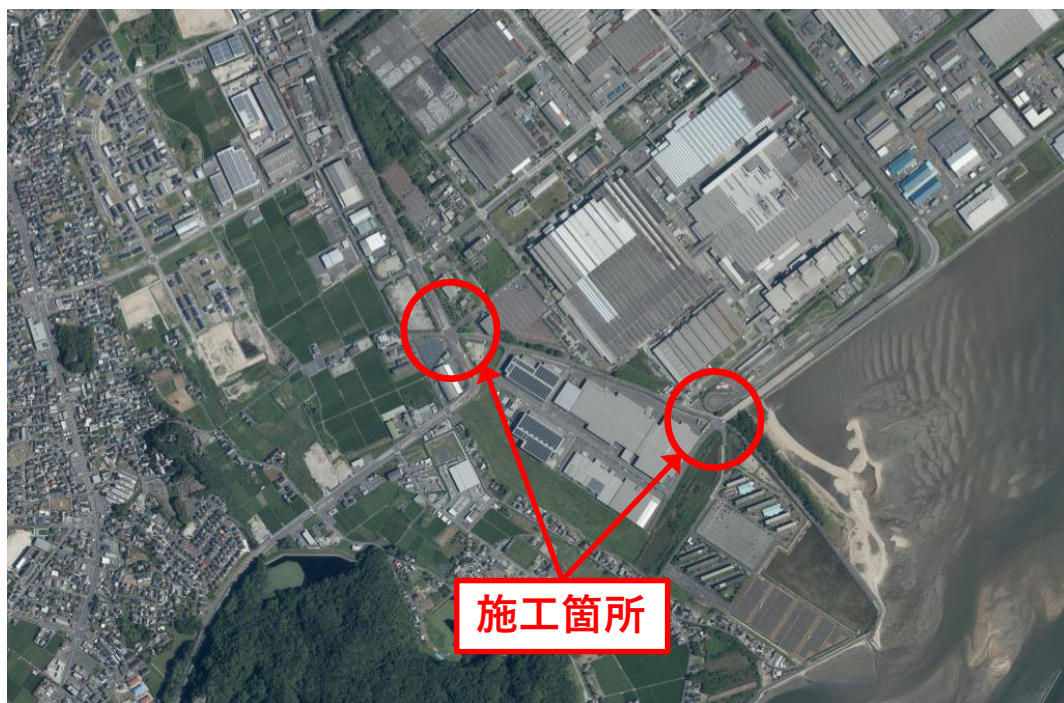
建設課
135,000千円)

白石地区交差点部の交差点改良工事を行い
慢性的な渋滞の緩和を図ります。



【主な工事概要】

渋滞発生箇所に付加車線の追加 等



渋滞状況

V. 快適な都市基盤の整備

■【継続】小波瀬西工大前駅周辺整備事業予備設計業務委託

135,000千円

都市計画課

小波瀬西工大前駅周辺エリアの交通環境の改善と鉄道施設のバリアフリー整備を合わせた駅周辺整備事業の実現に向け、鉄道事業者と連携しながら駅関連施設（自由通路、駅舎など）、駅周辺施設（駅前広場、周辺道路など）の予備設計業務を実施します。

○事業の流れ

① 予備設計
R7年度

② 都市計画決定
の変更

③ 事業認可
申請

④ 詳細設計

⑤ 用地・物件
補償

⑥ 工事

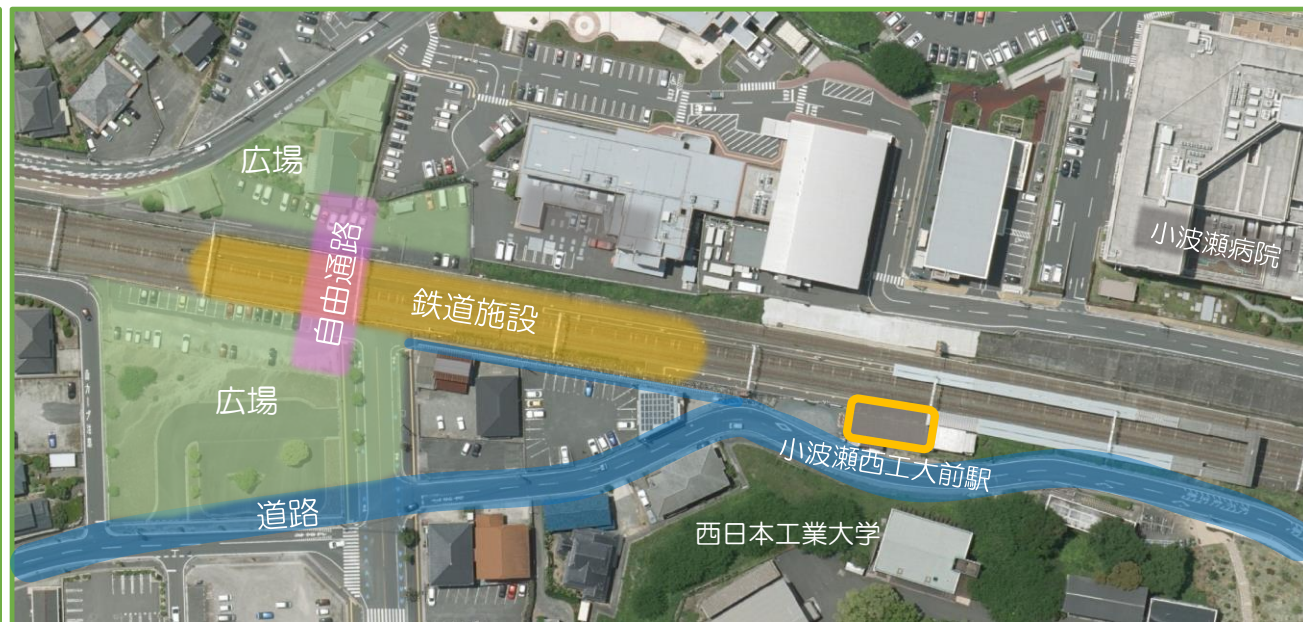
○令和7年度の主な内容

◆対象施設

駅前広場、自由通路、駅舎、道路

◆業務内容

- 計画・設計業務
- 測量業務
- 地質調査業務
- その他
都市計画の決定（変更）資料
作成業務など



○業務イメージ図

VI. 活力ある産業・観光の促進

■【新規】個店魅力向上支援事業（まちゼミ）

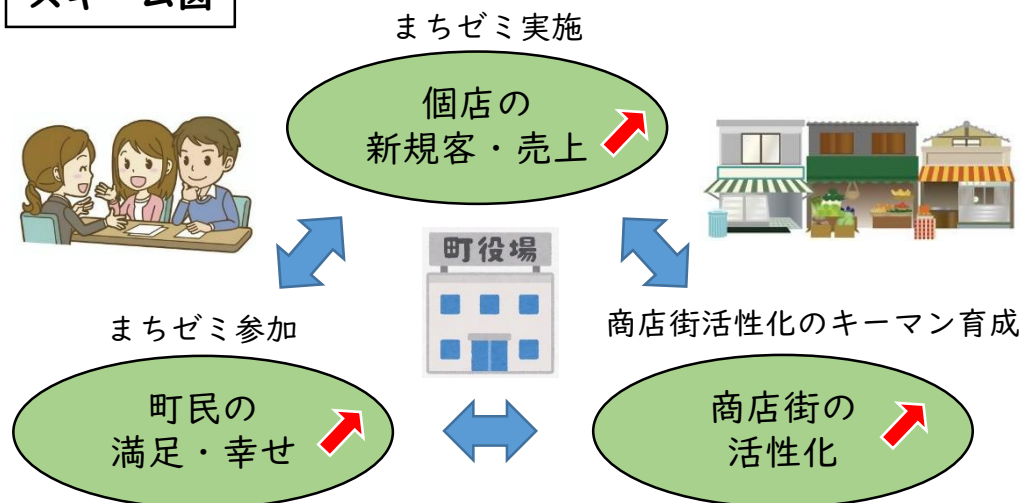
1,059千円

交通商工課

事業の目的・概要

- ・商店街の経営者の高齢化、後継者不在、大型店舗の郊外進出等による顧客の流出など、町内の商店街や個店経営が厳しさを増す状況の中、生活に身近な商店街や個店の存在が希薄になりつつあります。
- ・各個店が自らの強みを活かして、店の人が自ら講師となり、少人数制のゼミ（まちゼミ）を町内で一斉に実施することで、店の良さや特徴を知ってもらい、お客様とのコミュニケーションから信頼関係を築き、継続して足を運んでももらえるような環境づくりをしていくことで、個店及び商店街の活性化を目指します。
- ・町は事務局機能を担って、個店のまちゼミ実施を支援します。具体的には、講師を招いたセミナー等の開催、まちゼミ実施店舗の公募・調整、広報、参加者の募集等を行い、円滑な事業実施に努めるとともに、個店間の連携を通じて、商店街活性化のキーマンとなる人材の育成を推進するものです。

スキーム図



スケジュール（予定）

春	・まちゼミセミナーの開催（町） ・まちゼミ実施店舗の公募（町）
夏	・まちゼミ実施店舗向け説明会の開催（町）
秋	・まちゼミ実施店舗向け勉強会の開催（町） ・一定期間に町内一斉でまちゼミ実施（個店）
冬	・結果検証会の開催（町）

事業費

町の事務局費用

- ・セミナー等開催（講師派遣含む）
- ・チラシ等作成・折り込み など

VI. 活力ある産業・観光の促進

■【継続】臨空産業公園整備工事

29,617千円
(宿泊税交付金基金繰入金 29,617千円)

交通商工課

○臨空産業公園整備工事

令和6年度に行った設計業務の内容に従い、令和7年度及び令和8年度において、空港の見える公園「（仮称）臨空産業公園」の整備工事を実施いたします。

【イメージ図】



令和7年度

- ・敷地造成工
- ・擁壁工
- ・給水設備工
- ・雨水排水設備工
- ・電気設備工



VII. 70周年記念事業

■ 【新規】 町内回遊促進活性化事業（デジタルポイントラリー）	408千円	交通商工課
	（宿泊税交付金基金繰入金 408千円）	
■ 【拡充】 かんだ港まつり補助金	10,000千円	交通商工課
	（まちづくり基金繰入金 10,000千円）	

○町内回遊促進活性化事業（デジタルポイントラリー）

合併70周年記念事業のイベントとして、町内の観光スポットや飲食店を周遊しながら、デジタルポイントを集め、地域活性化を図るとともに、町の魅力を再発見していただき、誘客に努める事業を行います。

「デジタルポイント」

- ・ 町内の観光スポット
- ・ 町内の飲食店



「賞品例」

- ・ 町の特産品
- ・ 記念ボールペン など



○かんだ港まつり補助金

合併70周年記念イベントとして、これまでより拡充した「かんだ港まつり」を開催します。

「拡充内容」

- ・ 花火打上げ発数の増加

